

おとしめめ長暦元年八月十七日東宮と
に十三 寛徳二年四月十六日鎌倉うくた
治暦四年四月十九日くと山崎治承四年四
十日后三人治子おちり

後三条院

治承四年 二月 碓氷仁

後朱雀院才二子御母陽明門院禎子三
条院弟三女寛徳二年正月十六日東宮
とに十三 永承元年十二月十九日治承元年
八月廿日御入交白河院御母治暦四年七
月廿一日御即位 延久四年十月八日位

をとりて治のとすまておちりまはに同五
年四月廿七日出家同八月廿七日崩御年
四十四歳女御三人男女廿二人播磨
守と云ふもめておちり又日暮乃行幸
わつと福赤河をとりて行幸

白河院

治承四年 二月 碓氷仁

後三条院乃太師御母贈皇太后藤原
茂子権大納言修信女實子に中納言云成
也と云ふのみ此女御も延久元年四月廿八日
崩御なりと云後十七日同四年十月八日鎌倉